



一隅を照らそう
11月号

322号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



「萬法一如」の碑

住職 中島 有淳

先月の紙面でお伝えした通り、本堂に向かって左、西側の小高い山の中に、稲荷尊が遷座されました。少しずつ参拝者もお見えのようで、當山でも一日・十五日とお参りし、新鮮な心持ちでおります。

さて、その稲荷堂の周辺威儀を整えようと、今まで鈴木家の庭にあった石燈籠が運び込まれ、加えて石碑を一基、新設することになりました。

その碑には稲荷尊のそれまでの沿革を記す段取りでしたが、最終的に施主の鈴木俊一氏が提案されたのは、「萬法一如」という四文字でした。そしてその横には「みえない繋がり」に感謝するの言葉が添えられていました。

「これはすばらしいですね」

と、私も賛同しその石碑は先日完成し、設置が叶ったのです。

萬法一如。

今般の移設建立に対して「何故お寺の境内に新しくお社が？」と不思議がられる方もおいでかと思いますが、明治期の神仏分離以前、お寺と神社は永く同じ境内に共存していました。

近年は全国各地で神仏習合の動きがみられ、この九月には京都で、応仁の乱後に途絶えていた北野御霊会が復興。五五〇年ぶりに天台座主猊下が出席され、延暦寺僧侶による法華経を講説する「山門八講」が営まれました。

北野天満宮の橘宮司は「この時期に疫病封じの祈りを神仏習合で出来た」とその意義を語り、「日本人は、全てに靈性があることを信じてきた。神に畏敬と感謝、畏怖を申し上げ（中略）そして人生の道しるべとして仏さまの教えがある」（天台ジャーナル十月号より）と語っています。

こうした時代の最中であって、この「萬法一如」みえない繋がりに感謝するの言葉は、このたびの稲荷堂建立に最適な文句だと感じます。ますます日本の文化を再認識でき、よりいっそう多文化共生への機縁となることでしょう。

私たちは誰しもが、連綿と続いてきた「いのちのリレー」のバトンを託され、ランナーとして区間を走っています。時々には声援も送ったりしながら。このバトンは何らかの形で次世代へ、また次の次の世代へと託していくものです。われわれ自分自身の生涯を省みても、多くのひととの繋がりのなかで、艱難辛苦あり、紆余曲折ありと言えますが、だからといって負の遺産と思えるようなものばかり、残していく訳にはいきません。

困難な日々でも慈しみを注ぐことができれば、そこにはほんのわずかも救いの瞬間がある筈です。

出来ることはやった、頑張った。と、自らを労りながら、毎日を生活していきたいものです。

折りふしのはな

くじやく菊(孔雀菊)

季節は移ろい花器も

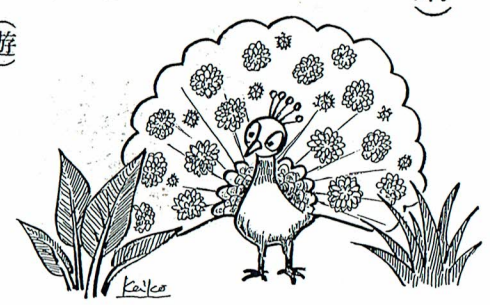
ガラスから籠へと変わり

だんだんと秋も深まります

久しぶりに花かごに
孔雀菊を入れてみました

「花は野にあるように」(千利休)
上手く野趣を取り込めたらと
常々思っています

(遊)



行事案内

○星祭供修行 十二月二十一日(冬至)

来年の運勢が冬至から変わりますので、悪運を転じて吉運となりますようにご祈禱致します。
申込書をご利用下さい。(締切 十二月八日)

○七五三詣り(随時)

*お守りをお授け致します。

月例案内

◎毎月八日 午後二時
薬師如来祈禱会 観音経読誦

◎毎月十二日 午後二時
智泉院法要日(於・日本橋茅場町)

◎毎月十八日 午後二時
観音経読誦法要(於・神木観音堂)

◎毎月二十八日 午後二時
不動明王護摩供修行

*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

どなたさまでも
ご参詣下さい
(マスクはご着用下さい)

あとがき

◎本年も「星祭供」や明年の「開運初護摩供」等のご案内を、十一月中旬にはご信徒の皆様にお届け致します。星祭の申込切は十二月八日。お早めにお申し込み願います。

◎いよいよ十一月三日はトランプ氏とバイデン氏によるアメリカ大統領選挙。課題の多いアメリカの今後です。勿論日本にも...

◎「核兵器禁止条約の批准に必要な五十カ国に達し、来年一月に発効。」という喜ばしいニュース(10/25)。しかし、唯一被爆国の日本は不参加。

◎日本学術会議で会員の任命が大人さなかつた。菅首相から説明が聞けなかつたのは、喉にトゲが刺さっていたからか。

◎『七五三』の祝禱祈願を受付中。お子様の無事成長の願いを、「木札」と「懐中守」に込めて授与致します。ご予約下さい。

◎コロナコロナでもう十一月。いろいろ思い描くうちに月日が経ちました。新しい楽しみの過ごし方を探っています。合掌

年末年始のご来山について

冬至の「星祭供」、お正月の「開運初護摩供」は、例年にならない厳修いたします。ご参拝の際は感染症対策の上、密を避けるようご配慮下さい。元日の法要は混雑が予想されますので、松の内に分散してお参り下さい。

▲月例「止観(坐禅)会」11月21日(土) 10:00~11:00 申込順10名・500円
◎「サイレントサークル」坐禅とインド古典音楽(シタール&タブラ)
11月23日(月・祝) 13:00~15:00 ネット申込順14名・4,500円